



認知症患者における食事時の心境

うるさくて

食欲が出ない...



何かわからない...

周りが気になる...

等



食事が食べられるような 環境づくりを！

- 個々に合わせた環境整備
 1. 静かな環境での摂取が進む患者
→カーテンなどを使用し静かで食事に集中できる環境を作る。
 2. にぎやかな環境で摂取が進む患者
→ロビーなどで他患者と一緒に食事ができる環境を作る。
- 食事介助を行うときは目線を合わせて
→食事を見てもらい声掛けをすることで、食べ物と認識でき、食事に集中できる。

食事は患者様にとって“生きる喜び”です。
気持ちよく食事ができるように
環境を整えて食欲増進を図りましょう！

